

第1回 熊谷総合病院地域医療支援病院運営委員会議事録

1. 開催日時 2023年6月13日 18時30分～18時50分
2. 開催場所 Zoom
3. 出席者 内部委員 病院長 今野 慎
統括副院長 北 順二
看護部長 芳賀 佐知子
委員外 事務部長 田谷 裕司
事務局 岡田 健吾
書記 藤澤 寿行
外部委員 埼玉県熊谷保健所 所長 中山 由紀（医療行政機関の代表者）
熊谷市医師会 会長 小林 敏宏（医療行政機関の代表者）
熊谷市消防本部 消防長 松村 修（熊谷市消防本部の代表者）
熊谷市医師会看護専門学校 事務長 戸森 重雄（地域の住民代表者および有識者等）

田谷事務部長が座長となり議事を進行する。

4.報告事項

- (1) 田谷事務部長より地域医療支援病院委員会規定の説明あり。疑義なく終了。
- (2) 田谷事務部長より2022年度実績報告あり。
- (3) 小林医師会長より救急医療の提供の実績について搬入患者のうち15歳未満の小児が占める割合について質問あり。今野院長より当院で年齢について把握はしておらず、熊谷消防で把握していると回答あり。参考資料)以下、委員会終了後に算出。

(当院では16歳未満を小児科として受け入れ実績あり)

当院救急受入数 : 3,539人

当院小児科受入数 : 194人→5.5%

当院16歳未満全科受入数 : 284人→8.0%

令和4年熊谷深谷地区の救急搬送小児割合

→1682人/20152人なので8.3%

5.協議事項

- (1) 小林医師会長より熊谷総合病院の皮膚科医不在がある事に対する医師の招聘計画の有無について質問あり。北統括副院長より随時募集を掛けているものの応募が来ず、月曜日火曜日が皮膚科医不在になってしまっていると回答があった。医師へアルバイトの声掛けをしているが難しい状況であり、知人に皮膚科医師がおられたら是非ご紹介頂きたい旨の話があった。
小林医師会長より現在熊谷では皮膚科については開業医レベルでも少なくなっている状況であり医師会や熊谷市として懸念事項であるとお話があった。
- (2) 小林医師会長より本年5月8日より新型コロナが5類へ引き下げられたことにより困った事例がないか質問あり。今野院長より院内発生もなく油断は出来ないものの特に問題は起きていないと回答があった。
小林医師会長より中学生による集団感染事例が発生しており、若年層から高齢者へ感染波及について注意喚起があった。
- (3) 今野院長より本委員会開催について次回以降は数字の報告だけではなく救急車の受け入れ困難事例など皆様に興味を持っていただける話題を提供したいと意見があった。

以上